

平成24年度事業承認と新たな試み

府在宅保健師の会総会・研修会



平成24年度府在宅保健師の会総会・研修会が、連合会第一会議室で26名の参加により開催された。



・野正子会長の挨拶に続いて、連合会長谷川事務局次長の挨拶のあと、議案審議に移り平成23年度事業報告・決算、平成24年度事業計画・予算についてすべて可決承認された。

その後、京都民意連中央病院腎透析科科長の木下千春氏による講演「慢性腎臓病について～発症から人工透析まで～」があった。質疑応答では参加者から多くの質問があった。

続いて、初めての試みとして「人工透析をされている患者さんから学ぶ」と題して、講師に京都腎臓病患者協議会の吉村規男副会長、荒木孝副会長を招き、実際の患者さんから学ぶ場とした。参加者は講師の話に注意深く耳を傾け、貴重な意見交換の場となった。

